

# 2019年8月25日 主日礼拝

司 会 ①笠松兄 ②間兄 ③滝山兄

奏 楽

祈 禱 ①ダビデ兄 ②片岡兄 ③新田兄

賛 美 讃美歌494番「我が行く道」

(イエスはみことば賛美)(主の前にひざまずき)

ヤハツの祈り・使徒信条

聖 書 ①②詩篇23篇1～6節 (P766)

③ コリント人への第一の手紙2章9～16節 (P258)

音 楽 ① 熊谷保成兄

②③サインダンス with 荒谷ルカ姉

証 詞 ①②新田愛姉(青年会)

メッセージ ①②「あなたはできる」

坪井永城副牧師

③ 「神 備えたもう」

大川従道主任牧師

賛 美 「驚くばかりの」(聖歌229番・献金)

頌 栄 「それ神は」(聖歌700番) アーメン

祝 禱

「神は、神を愛する者たち、すなわち、「」計画に従って召された者たちと共に働いて、万事を益となるようにして下さることを、わたしたちは知っている。」

(ローマ八の二十八)

## 【大和ニュース】

・ 本日、洗礼準備会(9時)、アブラハム会、J.Plus、役員会(13:30)。

☆祝賀会準備のために、白寿、米寿、喜寿。金婚式、銀婚式の方々は、必ずお名前等をお申し出下さい。用紙は受付。祝賀会は9月15日第3礼拝直後。

\* 本日の東京カルバリーは5時。説教は小山英児師と大川師。特賛はバイオリン独奏。

\* 今週も祈禱会を大切に！①水曜夜は小林和夫師(V) ②木曜朝は原田伝道師

③金曜夜は川村補教師。・ご期待ください！

☆新宿大久保のインパーテーションの Angel House は、近々完成。開所式礼拝は

①9月15日(日)午後3時 ②16日(祝日)午前11時の予定です。

## 石の枕

「主は今からとこしえに至るまで、あなたの出ると入るとを守られるであろう」(詩篇121篇8節)。

4つのキャンプが終わりました。毎年のこととはいえ、帰ってくるまで心配で祈り続けて来ましたが、全員無事で感謝いっぱいです。行くときは、みんな不安で、ちよっぴり暗い顔でしたのに、帰って来た若者は別人のように輝いて、恵みにあふれています。主の聖名を崇め、お祈りを感謝します。

留学やお仕事で外国生活の兄弟姉妹が、この教会には、十数人おられますが、続けてお祈りください。田辺洸君が、8月31日より6ヶ月間、香港に派遣されることになりました。主の守りをお祈りください。

「わたしは植え、アポロは水をそそいだ。しかし成長させて下さるのは、神である。——植える者と水をそそぐ者とは一つであって、それぞれその働きに応じて報酬を得るであろう。わたしたちは神の同労者である」(宿題の箇所)。

教会の講壇に一番近く座しているのは、主牧の私であろう。いつも目の前にお花が立派に飾られている。この夏の猛暑に耐えられるか、心配しながら見ているのだが、早天祈祷会も、水曜祈祷会も、木曜祈祷会も活々としている。(だから活花という?!) なぜかというと、秘かに新鮮な水を注いでいる人がいるからである。お花さんたちは、どんなに喜んでいてことでしょう。

夏のキャンプは勿論のこと、毎日新しい水の注ぎが必要である。飢え渴きをもって、神の言葉である聖書をむさぼり読むことが大切でありましょう。

「神の同労者」と言われるのは、光栄ですね。東京カルバリーも、大久保のインパーテーションの聖務も、このような働き人によって守られています。

エレミヤ書17章7・8節の NTL 訳に感動。「なんと幸いなことだろう、主に信頼する人は。その人は、川のほとりに植えられ、流れの中に深く根を下ろした木のような。その木は、暑さに悩まされることも、日照りに苦しめられることもない。葉はいつも青々と繁り、おいしい実をみのらせる」。アーメン!

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!  
Aコース: Iコリント7章~11章 Bコース: 詩篇124篇~147篇